

2009
6月
No.595

○ 広報 TAKANEZAWA

たかねざわ

～まちづくりの合言葉 「手間 暇 かけて」～



親子で田植え機に挑戦

— 親子どろんこ道場より —

6月号の主な内容

表紙 ①
 町デマンド交通システム ②
 宝夢がオープン ④
 住民税の納税通知書送付 ⑤
 あるもの探し事業公募 ⑥
 地域の力表彰事業、文芸コーナー ⑦
 あなたが主役のまちづくり懇談会 ⑧
 農業委員会委員、
 古着（古布）廃食用油回収 ⑨
 道路工事のお知らせ、定額給付金 ⑩
 養生のススメ、地域医療シンポジウム ⑪

区長・保健委員・公民館長・
 農事組合長紹介、地域情報局 ⑫
 知っ得なっ得コーナー ⑭
 たかねざわ散歩道 ⑯
 まなびのひろば ⑰
 社会福祉協議会コーナー ⑳
 楽しい朝ごはんメニュー、
 国際医療福祉大学塩谷病院より ㉑
 保健センターだより、愛の基金 ㉒
 夢だより風だより ㉓
 はっぴーばーすでい、あかえんぴつ ㉔



高根沢町デマンド交通システム 10月1日から運行を開始します

通院、お買い物、駅、子どものクラブ活動のお迎えなど
皆さまの行動範囲を広げるお手伝いをします

◆デマンド交通とは

デマンド（需要・要求という意味）交通システムとは、定時定路線を走っているバスとは違い、利用者の希望する場所（指定された範囲内）に迎えに行き、希望する場所まで送り届ける交通システムです。

◆ご利用の注意

- ①家まで迎えに行くため、利用を希望する方は登録が必要です。
- ②デマンド交通システムはタクシーとは違います。何軒かの家や場所をまわりながら、目的地へ向かうため「何時までに〇〇へ行きたい」、「〇時〇分に迎えに来て欲しい」などの要望にはお応えにくいシステムです。

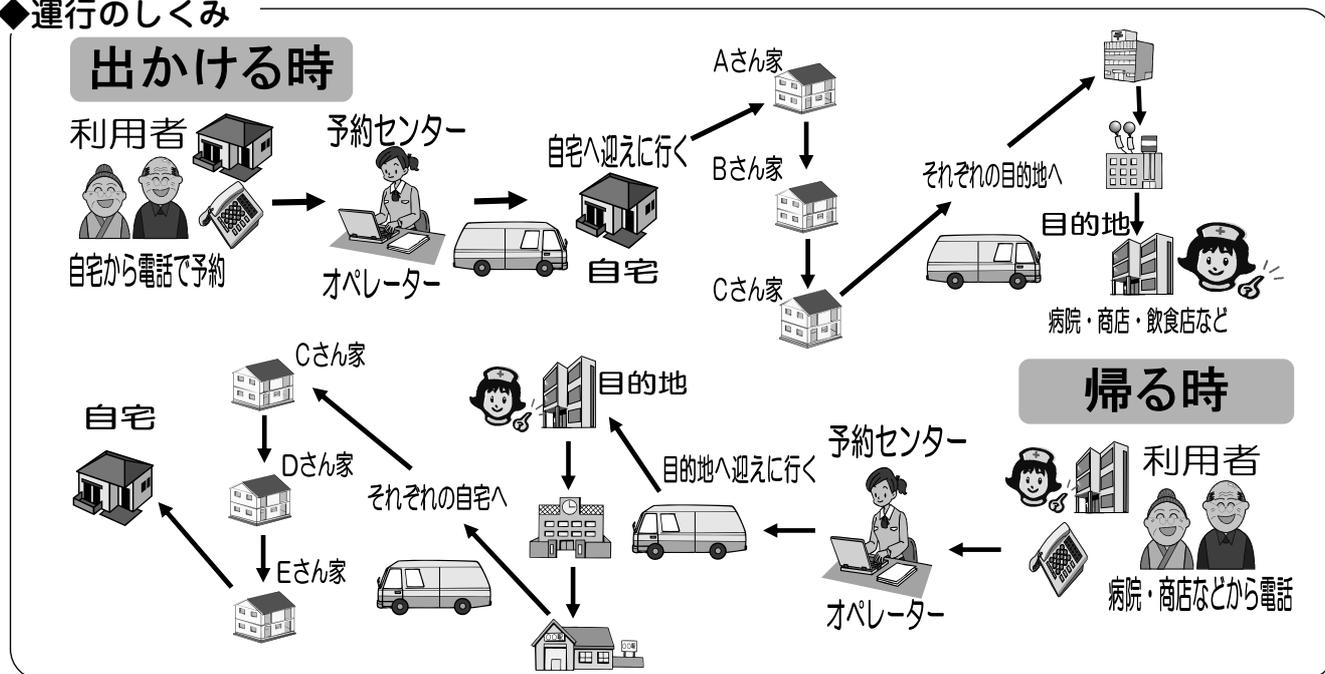
◆利用料金 1回の乗車につき1人100円（未就学児は、保護者が同伴する場合に限り無料）

◆利用時間 朝7時から夕方6時まで

（受付時間は、運行時間の30分前で締め切ります。ただし最初の便は前日の受け付けとなります）

◆運行日 365日、年中休まず運行します。

◆運行のしくみ



◆運行区域など

【運行区域】 町内全域および黒須病院（さくら市）、藤井脳神経外科病院（宇都宮市）

【登録申請】 利用を希望する方は、登録が必要です。

登録申請書は、広報たかねざわ7月号に掲載を予定しています。また、公共施設などにも備え付けます。

【運行台数】 4台（ワゴン車3台、セダン型1台）

多くの皆さまにデマンド交通システムを知っていただき、利用していただくために、町職員が地域へ説明に出向きます。自治会の集まり、お友達との会合、どんな席でも、少人数でもかまいません。興味のある方はご連絡ください。

また、運行方法や利用方法については、運行開始までの間、毎月「広報たかねざわ」でお知らせしていきます。

◆問合せ先 町地域安全課
有限会社 宝積寺タクシー

☎675-8110
☎675-0369

一番安心できる住み慣れた自宅や地域で、
自分らしく、これまでの暮らしを続けるために

小規模多機能型ホーム『大空』と グループホーム『大地』を オープンしました。

原則として、高根沢町にお住まいの方が利用できる地域密着型サービス施設です。

☎問合せ先 社会福祉法人 幸世会
宝夢（ほうむ）
〒329-1233
高根沢町大字宝積寺2424-18
☎666-5666

小規模多機能型居宅介護
『大空』
地域密着型小規模多機能型居宅介護

小規模多機能とは

① 通い（デイサービス）を中心として
随時泊まり（ショートステイ）や訪問
（ホームヘルプ）を組み合わせ、柔軟
な介護サービスが受けられます。

介護サービス費は定額です（食費や
宿泊費は別途必要になります）。

② 少人数制なので、利用者とスタッフ
が顔なじみの関係をつくることができ
ます。

③ 介護が必要になっても、可能な限り
在宅で自分らしく暮らすことを支援し
ます。

◆利用者

高根沢町に住所があり要介護1～5
の認定を受けている方。

◆営業日 1年を通じて毎日

◆サービス提供時間

○通い 10時～17時

○泊まり 18時～翌朝8時

○訪問 24時間

◆登録定員および利用定員

○登録定員 25人

○通い利用定員 15人

○泊まり利用定員 9人

認知症グループホーム
『大地』
地域密着型認知症対応型共同生活介護

① 認知症の高齢者が少人数（9人）で
共同生活を行います。

家庭的な雰囲気の中で炊事・洗濯・
掃除などを協力し合い、スタッフの援
助のもとで自立した生活をします。

② それぞれ個室があり、ゆっくり一人
の時間を過ごしたい時は自分の部屋で
過ごし、誰かとお話したい時はリビングで他の入居者と過ごすことができ
ます。

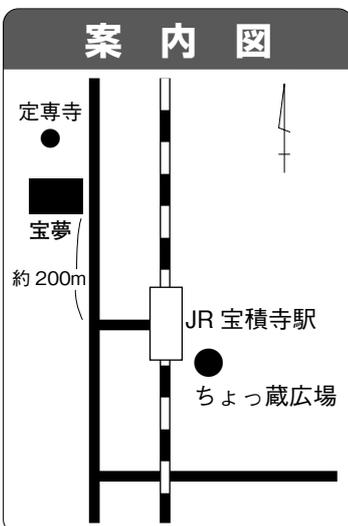
③ 『大地』は木や畳、緑と光をたくさ
ん取り込んで、気持ちのいい『家』で
あるよう、生活空間を大切にしていま
す。

◆利用者

高根沢町に住所があり要介護1～5
の認定を受けている認知症の方で、共
同生活を営むことに支障がない方。

◆定員 9人

案内図



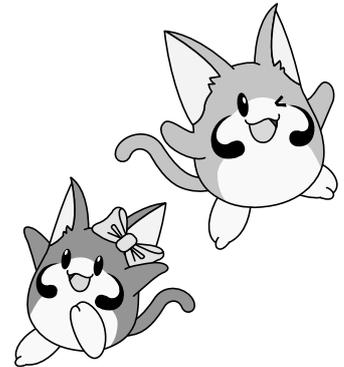
住民税の納税通知書を送付します

1. 6月中旬に平成21年度分住民税の納税通知書を送付します。

住民税をご自身で納付される方（主に自営業や農業をされている方、年金所得者など）に対して、納税通知書を送付します。なお、会社勤めの方（給与所得者）は勤務先から税額通知書が交付されます。

◆課税される方

納税義務者	納める税額
1月1日に町内に住所がある方	均等割額と所得割額
1月1日に町内に事務所、事業所または家屋敷を持っている個人で町内に住所がない方	均等割額



◆課税されない方

均等割も所得割もかからない方	○生活保護法によって生活扶助を受けている方 ○障がい者、未成年、寡婦または寡夫で前年の合計所得金額が125万円以下であった方
均等割がかからない方	前年中の合計所得金額が、次の金額以下の方 ○扶養親族などのない方 28万円 ○扶養親族などのある方 28万円×（本人+控除対象配偶者+扶養親族数）+17万円
所得割がかからない方	前年中の合計所得が、次の金額以下の方 ○扶養親族などのない方 35万円 ○扶養親族などのある方 35万円×（本人+控除対象配偶者+扶養親族数）+32万円

2. 個人住民税の公的年金からの特別徴収制度が始まります。

「4月1日現在65歳以上の公的年金受給者で、前年の公的年金所得にかかる住民税が課税される方」が対象になります。ただし、以下の方については対象となりません。

- ①介護保険料が年金から天引きされていない方
- ②引き落とされる住民税額が老年基礎年金などの額を超える方
- ③公的年金の年額が18万円未満の方

年金天引きの開始は、10月支給分の年金からです。そのため平成21年度住民税額のうち半分については、これまで通り納付書で納めていただくことになります。

月	納付書で納める（普通徴収）		年金から天引き（特別徴収）		
	6月	8月	10月	12月	2月
総額	年税額の 1/4	年税額の 1/4	年税額の 1/6	年税額の 1/6	年税額の 1/6

◆問合せ先 町住民課 税務担当 ☎675-8103

平成21年度「たかねざわまちあるもの探し」事業を公募します

事業の概要



趣旨

◆潜在している町の資源(魅力)を新たに掘り起こし、町の活性化に繋げていくために、町民の皆さんが自らの発意と行動に基づいて行う自主的な活動に対して、町の側面的なサポートが必要なものについては、その受け皿となる仕組みが必要です。そのために、「たかねざわまちあるもの探し」事業を創設し、平成20年度から運用しています。

事業の審査(認定委員会)

- ◆申請された事業の適否、補助金額は、「たかねざわまちあるもの探し」認定委員会において、基準に基づき審査されます。
- ◆認定委員会は、町長、副町長、教育長、議会選出議員、一般公募委員から構成されます。
- ◆認定委員への事業の説明は、申請団体によるプレゼンテーションとなります。
- ◆事業認定にかかる最終審査は、基準に基づく採点方式となります。

補助期間

◆将来的に自主財源などにより事業を行うようになるまでの準備期間への支援と位置づけ、補助は原則半年度とします。

事業の要件(実施主体)

- ◆以下の要件を全て満たす団体とします。
 - (1)町内に活動場所を有する団体であること。
 - (2)5人以上の構成員で組織していること。
 - (3)組織の運営に関するきまり(規約、会則など)があること。
 - (4)予算、決算を適正に行っていること。

事業の要件(事業内容)

- ◆以下の要件の全てにあてはまる事業とします。
 - (1)公益性(受益が不特定多数の町民に広く及ぶもの)
 - (2)必要性(地域経営計画に即し政策的に奨励するもの)
 - (3)公平性(既存団体の活動を阻害しないもの)
 - (4)効果性(町の活性化に繋げるためのソフト事業であること)
 - (5)適格性(自立の傾向が明白で、将来計画があること)

補助対象経費

- ◆事業に要する直接的な経費とします。
- ◆以下のものは対象外経費とします。
 - (1)交際費、慶弔費
 - (2)食糧費(社会通念上公金で賄うことがふさわしくないもの)
 - (3)その他要綱に定める経費

平成21年度「たかねざわまちあるもの探し」事業年間スケジュール(予定)

6月8日 ～ 7月31日	・事業認定申請受付 (平成21年度事業公募締め切り) ・事業事前審査
8月	・認定委員会(下旬予定)
9月	・認定事業交付決定

今回で、今年度の公募を締め切ります。

事業の申請



- 申請受付は、6月8日(月)～7月31日(金)までです。
- 認定申請書、その他の添付書類を作成のうえ、担当宛て申請してください。
- 添付書類の内容(見積書など)は直接ご案内しますので、事業の計画がありましたら、まずはお気軽に担当までご相談ください。
- 認定申請書、事業計画書の様式は、町ホームページからダウンロードできます。
- その他ご不明な点などがございましたら、担当までお問合せください。

問合せ先

町総務課 行政経営担当 ☎675-8135 ☎675-2409

〒329-1292 高根沢町大字石末 2053

Eメール keiei@town.takanezawa.tochigi.jp

「たかねざわまちあるもの探し」事業に関するホームページアドレス

<http://www.town.takanezawa.tochigi.jp/townadmi/thereis/index.html>

地域の力表彰者を募集します

町では昨年、町制50周年記念事業に合わせて地域の力表彰を実施しましたが、この表彰制度を一過性のものとせず、町や地域の発展のために積極的に貢献されている個人や団体の方々を、引き続き表彰していきます。

町や地域の発展のために貢献されてきた方を推薦してください。「我こそは」と思われる方。「この人にぜひ」という方。推薦は、自薦・他薦を問いません。

◆表彰の対象者の基準

1. 個人表彰

町の様々な分野において、自ら進んで献身的な努力をはらい、町発展のために貢献されてきた方、もしくは貢献されている方

①町などの各種審議会委員などに在職し、町発展のために貢献されてきた方、もしくは貢献されている方

②地域社会の維持発展や形成に資する地域的な共同活動に積極的に携わり、地域の発展に貢献されてきた方、もしくは貢献されている方

2. 団体表彰

町の行政に積極的に参画しまたはコミュニティづくりに関心に取り組んでいる団体、住民組織など

3. 活動期間

おおむね3年以上継続して活動されていること

◆表彰の対象除外者

今までに、町功労者表彰、体育功労者表彰、産業・文化優秀者表彰、町制50周年記念事業時の地域の力表彰を受けた方、または町功労者表彰規程に掲げる役職に在職している方は、表彰の対象者から除きます。

ただし、町功労者表彰などを受けた方や関係する役職に在職されている方であっても、他の活動分野で貢献されている方は、表彰の対象となります。

推薦書は、町秘書広報課に備え置くほか、町ホームページ (<http://www.town.takanezawa.tochigi.jp>) からダウンロードすることが出来ます。

◆表彰者の決定

推薦書の内容を審査し、表彰者を決定します。表彰者には直接その旨を通知します。

◆申込み・問合せ先

町秘書広報課

☎675-8102



◆応募方法

随時募集していますので、「地域の力表彰推薦書」を町秘書広報課へ提出してください。

推薦書は、町秘書広報課に備え置くほか、町ホームページ (<http://www.town.takanezawa.tochigi.jp>) からダウンロード

することが出来ます。

短歌

我が娘よりの苦言を心地の良しとせり

掃除せしあとをやり直しくれ

亡き母が語りまた聞く戌辰役目

覚めて侘し春の夜の夢

丹精に技は匠の花と龍

さつき盆栽の思いのままに

亡き母の同年代に近くなり

語り合ふ娘と懐しむ日々

諭すがに語るがありてわめくごと

しゃべりがありてサークル仲間

俳句

白鷺の羽根ぬれそぼり花の雨

早苗水マシンの音で曇りけり

チューリップ次々と開き頬ずりす

ボタ山に山吹溢れ静かなり

白魚の腹に一物通り雨

川柳

やきもちも裏を返せば好きなのさ

幸せをつなぐ人生健康で

禁煙のおかげ元気で喜寿の膳

身の丈に合わぬ服では役立たず

へそくりの在りか忘れて妻に聞く

文芸コーナー

村上 ツヤ (伏久)

金子 實 (宝積寺)

齋藤 秀山 (宝積寺)

水谷 兄子 (宝積寺)

鈴木 幸子 (宝積寺)

金子 實 (宝積寺)

齋藤 秀山 (宝積寺)

横田 啓子 (宝積寺)

古口 弘江 (上柏崎)

戸田 睦朗 (中阿久津)

後藤まもる (太田)

網川 秀夫 (石末)

金子 實 (宝積寺)

赤羽 清昭 (石末)

鈴木 重雄 (宝積寺)

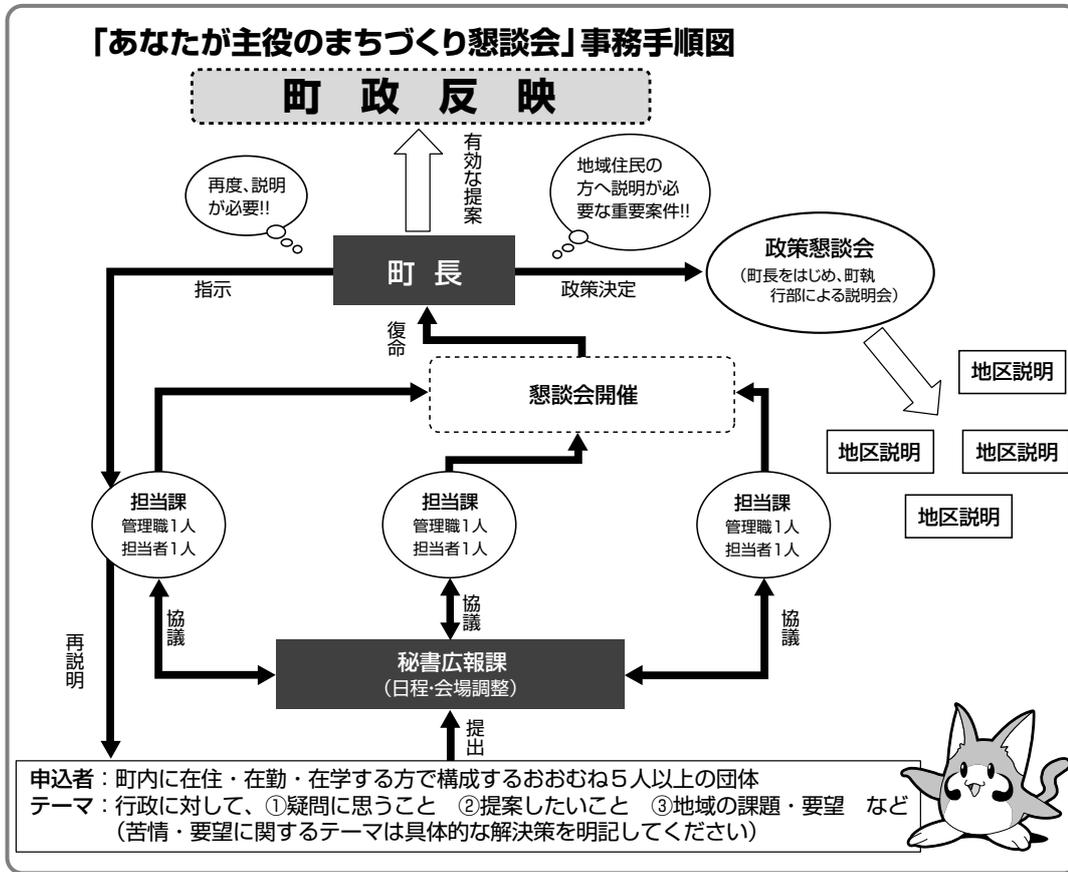
文芸コーナーでは、皆さんからの投稿をお待ちしています。なお、作品が掲載される場合には、添削されることもありますが、あらかじめご了承ください。

締め切りは毎月末です。町秘書広報課へご提出ください。

皆さんの提案お待ちしております！

「あなたが主役のまちづくり懇談会」

町では、「あなたが主役のまちづくり懇談会」を開催します。この懇談会は、町民の皆さんからの申込みにより、町民の皆さんと町職員がまちづくりについて一緒に考える懇談会です。皆さんのまちづくりに対するご提案やご意見などを町政に反映させ、町民の皆さんと職員との間に合意形成を図りながら、「よりよいまちづくり」のため、ともに手を取り合って歩を進めていきたいと考えています。本町のまちづくりは、皆さんと行政が近づくことから始まります。皆さんの声をぜひお聞かせください。



概要

行政に対して、疑問に思うことや提案したいこと、地域の課題や要望について、町職員と意見交換を行います。また、町の施策や制度について、わかりやすく説明をします。

利用できる方

町内に在住・在勤・在学する方で構成するおおむね5人以上の団体

開催時間

平日・休日を問いません。開催時間は9時から21時の間の2時間以内です。

開催場所

町内に限ります。

※町内各公共施設を利用したい場合には、町秘書広報課にて手配します。公共施設以外での開催については、申込者が手配をお願いします。

テーマ

町政に関するテーマであれば、どんなテーマでもお受けし、担当職員が対応します。

ただし、苦情や要望に関するものは、具体的な解決策を明記してください。

申込方法

申込書は、町秘書広報課に備え置くほか、町ホームページ (<http://www.town.takanezawa.tochigi.jp>) から

ダウンロードできます。お申込みは、原則として開催希望日の2週間前までに、直接、郵送、FAX、Eメールでお申込みください。

その他

開催日時については、ご希望どおりにならない場合もあります。懇談会でいただいたご提案やご質問は、町ホームページなどで紹介させていただきます。ただ、個人情報に十分留意して掲載します。

「あなたが主役のまちづくり懇談会」は、行政に対する苦情などをお伺いする場ではなく、町民の皆さんと行政が一緒になって、これからの「まちづくり」を考えていくためのものです。趣旨をご理解のうえ、お申込みください。

申込み・問合せ先

町秘書広報課

〒329-1292

高根沢町大字石末2053

☎ 675-8102

FAX 675-2409

Eメール

kouhou@town.takanezawa.tochigi.jp

nezawa.tochigi.jp

町農業委員会委員が決まりました

任期満了にともなう町農業委員会委員の選挙は、立候補者数が定数と同じになったため、無投票当選により新しい農業委員が決まりました。

農業委員会は、公選委員17人と選任委員6人の合計23人の委員により構成され、農地法や農業経営基盤強化促進法に基づいて、農地の売買・貸借の許可のほか、農地利用の調整や紛争の解決を行うなど、地域農業の振興に大きな役割を果たしています。

5月10日には総会が行われ、その結果、会長に鈴木克利氏、会長職務代理者に大橋悦雄氏が選任されました。



会長 鈴木 克利



会長職務代理者 大橋 悦雄

農業委員は次のとおりです。

(敬称略)

山本 容子 (寺渡戸)
齋藤 勝 (石末)
古口 政利 (亀梨)
矢野 勝正 (栗ヶ島)
山崎 浩三 (石末)
吉澤 政男 (伏久)
齋藤 隆 (上高南部)
仲山 光弘 (桑窪)
福田 正幸 (花岡)
鈴木 弘幸 (石末)
齋藤 隆 (上高北部)
野中 一男 (中阿久津)
鈴木 克利 (平田)
鈴木 悦夫 (上高根沢)
岩本 若子 (桑窪)
村上 昭夫 (花岡)
小堀 まさ子 (西高谷)
齋藤 均 (宝積寺)
齋藤 耕一 (上高根沢)
石塚 哲夫 (花岡)
阿久津 則夫 (文挾)
大橋 悦雄 (大谷)
小松 清彦 (太田)

古着(古布)、廃食用油の回収を行います

ごみの減量と資源の再利用を目的として、古着(古布)回収を実施します。

また、今年度から廃食用油(家庭で使用済みになった天ぷら油)の回収もあわせて実施します。

◆日時 6月13日(土) 9時~12時

◆場所 町役場、みんなのひろば

(阿久津小北側)、エコ・ハウスタかねざわ(情報の森テニスコート隣)、改善センター、図書館仁井田分館、図書館上高根沢分館

◆回収するもの

①綿100%もしくは綿混紡率50%以上の製品(シャツ、ブラウス、トレーナー、子ども服、シート、布団カバー、タオルなど)
②不要になった子ども服で、無償で他人に譲ってもよい物(良品に限ります)
※古着などは、洗濯してから出してください。

※①はウエス(工業用布)として再利用し、②はエコ・ハウスたかねざわで展示販売する予定です。



③廃食用油は、植物性の天ぷら油に限ります(賞味期限切れの未使用油も可)

※揚げカスは油こしで取り除き、油の容器(缶・ビン以外のポリエチレンなどの容器)またはペットボトルに入れ、フタをしっかり密封してお持ちください。

※回収した廃食用油は、バイオディーゼル燃料(BDF)にリサイクルし、給食配送車の燃料に利用します。

◆ウエスとして回収できない主なもの
黒色系衣類、オーバー、コート、背広、裏地のついているもの、作業ズボン、学生服、ジーンズ、布団、座布団、キルティングの製品、くつした、ハンカチなど

◆問合せ先

町環境課 ☎675-8109

綿混紡率50%以上の古着および廃食用油は、エコ・ハウスたかねざわの資源回収ステーションで、開館時間中に随時回収しています。

◆問合せ先

エコ・ハウスたかねざわ

☎680-2080

道路工事のお知らせ

光陽台・宝石台地内と亀梨地内において、道路工事を行います。工事期間中は、地域の皆さま、通行の皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

◆問合せ先 町都市整備課 都市整備担当 ☎675-8107

1. 光陽台・宝石台地内

◆工事期間 6月～9月下旬

◆交通規制 片側通行

2. 亀梨地内

◆工事期間 6月～11月下旬

◆交通規制 片側通行

(通行止めの時もあり)



定額給付金の申請は お済みですか

町では定額給付金の給付申請受付を行っています。まだ申請書が届いていない方は窓口へご連絡ください。

また、申請手続きがお済みでない方は、お早めに郵送または窓口で申請をお願いします。

なお、6月1日から現金での給付も行っていますので、現金での受け取りを希望する方は、原則窓口で申請してください。

その際、申請当日のお支払いはできませんのでご了承ください。

◆申請受付窓口

町役場 第3庁舎1階

大会議室

平日（月曜～金曜）

9時～16時

◆問合せ先

定額給付金申請受付専用

窓口（町総務課 行政経

営担当）

☎675-9120

☎675-2409

忘れていませんか 自動車税（県税）

平成21年度の自動車税の納税はお済みですか。

納期限（6月1日）が過ぎましたので、お忘れになっている方は至急納税してください。

納税されない場合、督促状が送付され、延滞金もかかることとなります。

また、督促状を発送してから10日を経過しても完納しない場合、差し押さえなどの滞納処分を受けることとなります。

◆問合せ先

矢板県税事務所 収税課

☎0287-43-2171



養生のスズメ

第25回

「救急医療を守るために」

岡医院院長

岡 一雄（さくら市）

人は誰でも健康な時は病気のことなど考えません。なるべくなら病院とは縁がないようにと願っています。ところがそれまで病気一つしたことがない人が突然命にかかわるような病に襲われたり、事故に遭遇したりすることがあります。そんな時に頼りになるのが救急隊や救急病院なのです。

救急病院は1964年の「救急病院等を定める省令」によって、制度化されました。日本経済が急成長する過程で自動車が多く普及し、交通事故が多発するようになりまし。そのため、交通外傷などに対応できる救急病院が必要になったのです。また、以前だったらなすすべもなかった心筋梗塞や脳卒中などの重い病気も医学の進歩により早期に

治療を開始すれば治せるようになりました。これらの事情が救急医療の重要性を増すことになったのです。

救急医療は帰宅が可能な軽い病気が対象となる一次救急、入院が必要となる二次救急、前述の心筋梗塞や脳卒中などの重篤な疾患を扱う三次救急に分けられ、それぞれを担当する医療機関や救急救命センターが役割分担することによって機能する仕組みになっています。ところが近年、軽い病気の患者が三次救急病院である大学病院に集中したり、不適切な救急車の利用で必要な時に救急車が利用できない状況が起きています。

また、救急病院で働く医



師をはじめとしたスタッフはあまりの激務に病院から次々と去り、救急病院そのものが存続の危機にあるのです。

昨年経営移譲で揺れた塩谷総合病院も同じような事情で経営困難に陥りました。この4月から国際医療福祉大学塩谷病院として再スタートしましたが、まだ以前のような救急医療ができる体制にはなっていない。

地域の医療を守るためには、地域住民、行政、医療関係者が、よい知恵を出し合って支えていく必要があります。

来る7月11日（土）に矢板市で今後の救急医療の構築のためにシンポジウムを開催されます。ぜひ多くの方に参加いただき、地域医療を自分たちの問題としてとらえてほしいと思います。

※ご意見、ご質問、取り上げて欲しい病気などがありましたら〒329-1131 2さくら市桜野1319-3さくら市氏家保健センター内 塩谷郡市医師会「養生のスズメ」係りまでお便りをお寄せください。

「地域医療シンポジウム」

質問募集

塩谷地区における救急医療体制は、JA塩谷総合病院の経営破たん以来、危機的な状況が続いています。4月に、国際医療福祉大学が運営する新しい塩谷病院としてスタートしましたが、いったん低下した病院機能を回復させることは容易ではありません。

この状況を認識し、塩谷地区の新しい医療体制を構築するには、医療機関相互の連携事業強化や利用者の理解・協力、行政の支援が欠かせないと考えています。

塩谷郡市医師会では、7月11日（土）15時から、矢板市文化会館において「救急医療の現状と展望」と題したシンポジウムを開催します。



救急医療体制は皆さんと行政、医療関係者が協力して育てていかなければなりません。塩谷地区の医療に関する皆さんのご意見やご質問をお待ちしています。

◆申込方法

郵送、FAX、Eメールにより塩谷郡市医師会事務局までお送りください。

◆申込締切

6月15日（月）

◆申込み・問合せ先

社団法人 塩谷郡市医師会事務局

〒329-1131

2さくら市桜野1319-3

さくら市氏家保健センター内

FAX 682-5760

Eメール

shioya@tochigi-

medor.jp



町行政区長・保健委員・公民館長・ 農事組合長をご紹介します (敬称略)

区長および保健委員

(区長会、保健委員会の正副会長)
◎は会長、○は副会長

区	区 域	区 長 氏 名	保 健 委 員 氏 名	区	区 域	区 長 氏 名	保 健 委 員 氏 名
1	山の下、宿、石沼	中山 征 夫	中山 征 夫	31	石神、さぎのや	齋 藤 富士夫	小 室 惠 治
2	吹上、木内、やなせ	鈴 木 悦 夫	鈴 木 悦 夫	32	東	平 石 厚 夫	平 石 厚 夫
3	めぐりや、般若塚	大 塚 佳 昭	大 塚 佳 昭	33	宮 下	黒 内 安 男	黒 内 安 男
4	西 根	岩 本 勝 男	岩 本 勝 男	34	関 場	板 橋 康 雄	板 橋 康 雄
5	金 井	檜 山 一 好	檜 山 一 好	35	西 大 谷	黒 内 正 治	黒 内 正 治
6	栗ヶ島	加 藤 正 秋	木 村 進 一	36	天 沼	齋 藤 昌 克	齋 藤 昌 克
7	寺 渡 戸	山 本 喜 昭	戸 井 田 文 夫	37	笹 原	野 澤 誠	野 澤 誠
8	西 高 谷	小 堀 哲 郎	古 口 順 大	38	向 原	鈴 木 晴 久	増 淵 博
9	西 下	小 池 康 夫	亀 田 勝 司	39	宿	野 澤 隆 夫	野 澤 隆 夫
10	西 上	関 根 幸 雄	奥 畑 賢 一	40	原	岡 本 安 久	岡 本 安 久
12	東 上	岡 本 佳 久	岡 本 正 範	41	柳 林	長 岡 茂 夫	長 岡 茂 夫
13	東 下	赤 羽 宏 一	佐 藤 敏 一	42	籠 関	山 本 英 雄	山 本 茂
14	仁 井 田	坪 山 明 弘	伴 紀 男	43	赤 堀	齋 藤 年 民	齋 藤 年 民
15	東 高 谷	笠 倉 正 矩◎	笠 倉 正 矩	44	天 神 坂	増 淵 雅 嗣	増 淵 雅 嗣
16	上 太 田	伊 藤 誠 一	宇 塚 孝 之	45	西 町	齋 藤 幸 成	齋 藤 幸 成
17	中 郷	加 藤 章	木 村 一 夫	47	宝 積 寺 中	岡 崎 務	岡 崎 務
18	太 田	黒 崎 正 芳	藤 田 潔	48	宝 積 寺 上	増 淵 明 男	増 淵 明 男
19	桑 窪	平 山 修	谷 口 高 次	49	中 阿 久 津 西	野 中 英 夫	野 中 英 夫
20	上 柏 崎	古 口 芳 治	村 上 旭	50	台 の 原	土 田 一 雄	土 田 一 雄
21	亀 梨	小 林 一 夫	小 林 一 夫	52	宝 積 寺 下	本 多 茂 夫	本 多 茂 夫
22	中 柏 崎	矢 口 武 一	矢 口 信 夫	53	御 料 牧 場	武 田 哲 也	及 川 史 朗
23	下 柏 崎	鈴 木 恭 司	河 又 正 雄	54	東 町 北 区	熱 海 宏◎	熱 海 宏◎
24	飯 室	田 嶋 幸 一	鈴 木 武 樹○	55	東 町 中 区	加 藤 征 勝	北 澤 利 夫
25	文 挾	阿 久 津 友 男	齋 藤 芳 司	56	東 町 南 区	鈴 木 孝 延○	鈴 木 孝 延○
27	伏 久	村 上 悦 郎	村 上 廣 知	57	光 陽 台	牧 恒 男	栗 英 二
28	上 阿 久 津 中 妻	手 塚 恒 彦	手 塚 恒 彦	58	宝 石 台	河 内 繁 雄	諸 江 清 志
29	中 阿 久 津 東	加 藤 正 夫	加 藤 正 夫	59	フローラルアベニュー	山 際 真 太 郎	杉 元 順 二
30	中 台	小 池 忠 夫	小 池 忠 夫				

公民館長

(自治公民館連絡協議会の正副会長)
◎は会長、○は副会長

No.	公 民 館 名	館 長 名	No.	公 民 館 名	館 長 名	No.	公 民 館 名	館 長 名
1	上 高 南 部	齋 藤 誠 治◎	15	中 郷	木 村 貢	29	向 原	山 崎 享
2	上 高 中 部	鈴 木 久 雄	16	太 田	田 代 正 夫○	30	宿	鈴 木 秀 明
3	西 根	岩 本 元○	17	桑 窪	吉 葉 芳 弘	31	原	岡 本 安 久
4	金 井	篠 田 徹 夫	18	台 新 田	小 林 正 光	32	柳 林	長 岡 茂 夫
5	栗ヶ島	古 郡 富 夫	19	柏 崎	鈴 木 保 夫	33	籠 関	山 本 英 雄
6	寺 渡 戸	山 本 景 一	20	飯 室	高 崎 松 夫	34	赤 堀	齋 藤 定 夫
7	西 高 谷	菅 又 功 雄	21	文 挾	小 林 博	35	天 神 坂	増 淵 雅 嗣
8	西 下	小 池 康 夫	22	伏 久	鈴 木 定 次	36	西 町	川 又 好
9	西 上	齋 藤 悦 男	23	中 妻	増 淵 豊 利	37	東 町 北 区	林 要 作
10	東 上	岡 本 佳 久	24	中 阿 久 津	野 中 照 雄	38	東 町 中 区	野 中 良 雄
11	東 下	加 藤 正 幸	25	中 台	加 藤 悦 夫	39	東 町 南 区	小 堀 輝 夫
12	仁 井 田	田 口 悦 夫	26	宝 積 寺	石 川 勝 男	40	光 陽 台	仲 田 康 生
13	東 高 谷	鶴 見 憲 明	27	大 谷	大 橋 勉	41	宝 石 台	滝 田 知 明
14	上 太 田	三 井 政 訓	28	笹 原	根 岸 政 実	42	フローラルアベニュー	齋 藤 文 隆

農事組合長

(農事組合長会の正副会長)
◎は会長、○は副会長

区	組合名	組合長名	区	組合名	組合長名	区	組合名	組合長名
1	上高南部	阿久津 秀 男	17	中 郷	大 山 孝○	36	天 沼	吉 沢 實
2	上高中部	鈴 木 文 治	18	太 田	田 代 和 男	37	笹 原	鈴 木 光 三
3	上高東部	小 堀 栄 一	19	桑 窪	山 崎 悦 男	38	向 原	鈴 木 晴 久
4	西 根	永 井 良 男	20・21	台 新 田	小 池 正 二	39	宿	野 中 昭 男
5	金 井	平 野 秀 雄	22・23	柏 崎	大 森 秀 俊	40	原	矢 田 部 公 一
6	栗ヶ島	鈴 木 正 夫	24	飯 室	山 崎 文 雄	41	柳 林	加 藤 哲 男
7	寺 渡 戸	岩 原 孝 男	25	文 挾	小 林 仁 一	42	籠 関	加 藤 晃 一
8	西 高 谷	鈴 木 芳 典	27	伏 久	篠 崎 一 美	43	赤 堀	荻 原 卓 朗
9	西 下	小 池 正 司	28	中 妻	増 淵 恵 司	47	宝 中	小 堀 良 三
10	西 上	鈴 木 秀 夫	29・30	中 東 台	野 中 守	48	宝 上	古 沢 利 彦
12	東 上	石 塚 哲 夫◎	31	石 神、さぎのや	齋 藤 耕 太 郎	49	中 西	野 中 一 克○
13	東 下	赤 羽 喜 代 三	32	東	井 上 定 一	50	台 の 原	平 野 明 夫
14	仁 井 田	斎 藤 伸 夫	33	宮 下	大 橋 芳 治	52	宝 下	野 中 茂
15	東 高 谷	関 口 忠	34	関 場	鈴 木 康 久	45・54・55・56	西 町、東 町	山 崎 英 男
16	上 太 田	加 藤 一 男	35	西 大 谷	黒 内 正 治			

※皆さんから寄せられるご意見やお便りをご紹介します。

事業主の皆さまへ

**労働保険年度更新の
申告・納付時期は
6月1日～7月10日です**

今年度から、年度更新の手続きは6月1日から7月10日までの間に行っていただくことになります。

労働保険料の算定方法は変わりませんが、労働保険料・雇用保険料率が改正されていますので、保険料計算にはご注意ください。

なお、概算・確定保険料の申告・納付は栃木労働局労働保険徴収室、労働基準監督署において受け付けていますが、最寄りの日本銀行歳入代理店や郵便局などでも取り扱っています。

手続きの際は、申告書と納付書を切り離さず、保険料を添えて窓口に提出してください(労働保険料申告書などの事務を社会保険労務士や労働保険事務組合に委託する方法もあります)。

◆問合せ先

栃木労働局労働保険徴収室
☎634-9113
または、労働基準監督署、
公共職業安定所へ



ソフトボール界に新風を!
U16日本代表に
植木千晴さん
このたび、北高根沢中学校出身の植木千晴さん(上高根沢)が、ソフトボール16歳以下日本代表に選ばれました。8月6日から18日にかけて、チェコで開催されるユースのワールドカップに挑みます。

現在は、ソフトボールの強豪校、埼玉県の星野高校に在籍していますが、U16代表として、本県関係者が選抜されるのは初めてのことで、活躍が期待されます。

植木さんは、小学校3年生からソフトボールを始めました。6年時には、練習で培った強肩を生かし、陸上競技のソフトボール投げで県大会新記録を達成するなど、当時から非凡な運動能力がありました。

しかし、ソフトボールの試合は、県大会2回戦敗退が続き、その悔しさをバネに猛特訓を始めました。途中何度も挫折しかけましたが、全日本の上野由岐子投手の『あきらめなければ夢は必ず叶う。努力しなさい!』という話を聞いて、再び

チャレンジ精神をもち、日々練習に明け暮れました。

中学1年時の練習試合で、バッティングセンス、守備(捕手)でのジャンピングキャッチ、盗塁をさす強肩などが中学栃木選抜の監督の目にとまり、1年生ながら全国都道府県選抜大会に出場し準優勝。2年連続出場した翌年は、見事全国制覇を達成しました。

今年4月に実施された選考会では、全国各地から選ばれてきた有力選手の中、代表枠17人の狭き門を見事通過し、世界大会の切符を手に入れました。

『夢は必ず叶う。努力しなさい!』。大きな夢の達成に向けて、彼女は走り続けています。

情報提供 白久昌生さん

町民皆さんの
参加を促す。

地域情報局

町秘書広報課 広報公聴担当
☎675-18102 ☎675-2409
Eメール kouhou@town.takanezawa.tochigi.jp

保険年金コーナー

国民年金保険料免除制度をご利用ください

経済的な理由で保険料が納められないとき、申請によって国民年金保険料が全額または一部免除されます。7月は更新月です。継続申請の対象にならない方は、7月以降に改めて申請が必要です。

☆免除の種類と所得制限のめやす☆

免除の種類	月々の保険料 (定額14,660円)	1人世帯の場合 の免除になる所得 制限のめやす	4人世帯の場合 の免除になる所得 制限のめやす	全額納付した場合と 比較した年金受給額
4分の1免除	11,000円	189万円	335万円	7/8
半額免除	7,330円	141万円	282万円	3/4
4分の3免除	3,670円	93万円	230万円	5/8
全額免除	0円	57万円	162万円	1/2

- 本人、配偶者、世帯主ともに平成20年中の所得が制限額を超えないことが条件です。
- 「4人世帯」は、夫または妻のどちらかだけに所得があり、16歳未満の子どもが2人の場合の例です。あくまで目安ですので、詳しくは申請窓口までお問合せください。
- 免除された期間の保険料は、10年前までさかのぼって追納することができます。追納すると年金受給額は通常に戻ります。経済的に余裕ができた際には、追納をおすすめします。
- 前年の所得が未申告の方は審査ができませんので、申告していただいてから申請受付をします。

◆失業による申請

平成20年4月以降に失業した方は、制限額を超える所得があっても免除の対象になる場合があります。



日光杉並木街道クリーン作戦2009

日本で唯一、国の特別史跡・特別天然記念物の二重指定を受けた貴重な文化遺産である日光杉並木街道の清掃活動を実施します。

皆さん、ぜひご参加ください。

◆日時 7月18日(土) 9時30分から12時

◆場所 日光市役所本庁集合解散

[日光市今市(追分地蔵尊)から森友間約3km間の清掃活動を行います]

◆募集人数 350人

◆参加資格 制限はありません。ただし、小学生以下の参加の場合は保護者同伴をお願いします。

◆申込方法 氏名・住所・年齢・電話番号を明記のうえ、ハガキ、FAX、Eメールでお申込みください。

グループの場合は、代表者を明記し、参加者全員分記入してください。

◆その他 駐車場は、日光市役所本庁舎外来駐車場をご利用ください。

小雨決行、荒天中止とします。

◆申込期限 7月7日(火)

◆申込み・問合せ先

(財)日光杉並木保護財団「日光杉並木街道クリーン作戦」係

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20

栃木県教育委員会事務局 文化財課

☎623-3462 FAX623-3426

Eメール bunkazai@pref.tochigi.lg.jp

※詳細は、栃木県のホームページ

(<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/bunkazai/>)でもご覧いただけます。



自然を守り隊通信

◆犬の無駄吠えは近所迷惑です

犬の鳴き声は近所迷惑になります。しつけが十分でないことや運動不足がその原因になっていること

栃木県育英会 奨学生募集

(財) 栃木県育英会では、4月に高等学校(特別支援学校の高等部を含む)または修業年限2年以上の専修学校高等過程に在学している人を対象に奨学生を募集します。

◆募集期間 6月23日(火)まで

◆貸与月額 国公立 18,000円
私立 30,000円

◆願書等配布先 県内高等学校、町教育委員会、県教育事務所、県民センター、県民相談室に配布しています。

◆問合せ先

(財) 栃木県育英会事務局 ☎623-3459

ホームページアドレス <http://www16.ocn.ne.jp/~tochiiku/>

◆お願い

栃木県育英会では、奨学金の貸付原資となる善意の寄付金を募集しています。一人でも多くの方にご支援いただけますようお願いいたします。

詳細は、事務局までお問合せください。



す。申請には、次のものがが必要です。

① 雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者職票(コピー可)

② 印鑑

※ 雇用保険のない職場にお勤めだった方は、直接窓口へご相談ください。

◆若年者納付猶予

免除の場合、世帯主の所得も審査しますが、若年者猶予は、本人と配偶者の所得のみ審査します。ただし猶予された期間は年金額には算定されません。

◆申込み・問合せ先

町住民課 総合窓口担当

☎675-18100

※ 代理の方が申請に来る場合は、その方の免許証など本人確認ができる書類と印鑑が必要です。



があります。無駄に吠えさせないしつけや、毎日散歩を行うなどしてストレスをためさせないようにしましょう。

また、犬のふんの後始末は飼い主の責任です。散歩するときにトイレを済ませるのではなく、家でトイレをしつけるようにしましょう。犬が散歩中にふんをしたときは、必ず持ち帰り適切な方法で処分しましょう。

犬の放し飼いについても、みんなの迷惑となりますので、絶対にやめましょう。犬にとっても、交通事故に合うなど危険がいっぱいです。散歩をするときも、必ずリード(引き綱)をつけるようにしましょう。

飼い主一人ひとりのモラルが問われています。近所や周囲の人に迷惑をかけることなく、最低限のマナーを守って、ペットと楽しく快適に暮らしましょう。

◆空き地の除草をお願いします

雑草が繁茂する季節です。雑草が繁茂すると、交通に支障をきたすばかりか、不法投棄の原因となったり、病害虫が発生したりします。

そのため、土地所有者(管理者)の皆さまには、空き地の雑草が繁茂する前に、除草を行っていただくことで、より良い生活環境を心がけるようお願いいたします。

また、除草後の草の管理や農薬の使用に関しては、周辺地域の状況を考慮したうえで対処するようお願いいたします。

◆ごみはきちんと分別しましょう

○ごみはきちんと分別し、決められた収集日・収集場所を守りましょう。

○ごみは、収集当日の朝8時までに出してください。

○「資源びん」、「カン・ガラス・不燃物」、「ペットボトル」は、必ず指定のコンテナで出しましょう。

◆問合せ先 町環境課

☎675-18109



たかねざわ 散歩道

『みらい』が知事表彰

4月24日、県自治会館で行われた県コミュニティ協会総会において、西町ボランティア『みらい』がコミュニティ活動功労者知事表彰を受章しました。

この表彰は、多年にわたり住みよい地域社会の実現のためにコミュニティづくりを推進している団体や個人に対して贈られるもので、『みらい』を含め3団体が受章。福田知事より表彰状が授与されました。



『みらい』は、宝積寺西町の有志を中心に平成7年4月に発足。「できる事を、できる時に、できるだけ」の活動方針のもと、宝積寺駅前の清掃や花壇整備を行ったり、アルミ缶回収やバザーの益金の寄付などを行ったりすることで、交流の活発化、連帯感の向上を図り、住民自らの手による地域づくりの発展に貢献していることが認められたものです。

加藤晴一代表は、「15年間活動を継続してきたことで、人の心のつながりが深まったことが一番の収穫。そして、心のつながりを通じたコミュニティづくりの活動が認められたことを大変嬉しく思います」と話しました。

スクールガードに見守られ元気に通学

北小学校のスクールガードとして活躍している小堀昭司さん（81歳）と鈴木トシ子さん（77歳）は、毎朝二人揃って、子どもたちの登校を見守っています。「子どもたちが雨の中登校しているのに、大人が休むことはできない」と、雨の日でも『見守り』は欠かしません。

1週間続けると元気にあいさつしてくれるようになります。高校生も自らあいさつしてくれますよ」と温かい眼差しをおくります。

二人のスクールガード歴は6年。始めた当時、1年生だった児童が今年6年生。「友だちの孫で、1年生の頃は恥ずかしかつてあいさつできなかつた子が、今では『家に遊びにきてくださいね』と声をかけてくれるようになったんですよ」と笑顔で話してくれました。

渡邊幸雄校長は、児童たちに「安全・安心に登下校できるのはスクールガードの皆さんのおかげ。スクールガードの顔を覚えてください」と話すと、町防犯連絡協議会北結社支部の笠倉正矩支部長は「交通事故に気をつけて、学校で楽しく過ごしてください」とあいさつ。

「スクールガードに立つことが嫌だと思ったことはありません。子どもたちから、たくさん元気をもらっています」と話す鈴木さんは、握手やハイタッチを交えて子どもたちと陽気にあいさつを交わします。小堀さんは、「初めは恥ずかしかつている子どもでも、

なお、北小学校では、5月12日、1年生の一斉下校の開始に合わせ、全校児童とスクールガードの顔合わせ式を行

ました。その後、22人のスクールガードが一人ひとり自己紹介。「私たちに負けない声で登下校のあいさつをしましょう」と呼びかけると、児童全員で「よろしくお願いします」と大きなあいさつを返しました。また、5月23日に開催された同校の運動会において、80歳を越えて現役で活躍している5人のスクールガードに対し、校長とPTA会長から感謝状が贈呈され、児童や保護者たちから感謝の拍手が贈られました。



親子で田植え体験

5月10日、平田地内において、町教育委員会主催による「親子どろんこ道場」の田植え体験が行われました。

この事業は、農業体験を通じた親子の交流や青少年の健全育成を目的に実施されており、道場支援隊の加藤章さん指導のもと、小学生親子10家族31人が田植え機に乗って苗植えを行いました。

田植え機に乗り込むと、前を見つめ真剣な表情で操作する大人たちの姿と、その横ではしゃぐ子どもたちの姿が見られました。苗を直線に配列していくことはなかなか難しく、水田には、それぞれ個性的な曲線が描かれました。

また、田植え機で植えられなかった所は、ボランティア



で参加した宇都宮白楊高校の生徒3人に手ほどきを受け、1本1本でいねいに植えましました。

「親子どろんこ道場」では、アイガモ農法によって低農薬の稲作りが行われます。田植え作業の後、次回放鳥する予定のアイガモのヒナが里親希望者に配付されると、子どもたちは早速自分で育てるアイガモに名前をつけていました。

昼食は、町食育地産地消費推進委員の協力により、前年度の同道場で収穫された餅米を使った赤飯や味噌のおにぎりを味わいました。

今後は、田んぼの草取りや秋の稲刈り体験、その他、各種農産物の収穫体験を行っていきます。



文部科学大臣賞に大谷喜男さん

4月15日から27日まで国立新美術館で開催された、第95回記念光風会展において、大谷喜男さん（石末）の絵画作品『路』が最高賞の文部科学大臣賞を受賞しました。

光風会展は、明治45年6月に第1回展を開催して以来、97年にわたりほぼ毎年開催されている伝統ある公募展。

大谷さんは、これまでにも同展で数々の賞を受賞。また、平成11年と平成16年の日展では特選を受賞するなど、めざましい活躍を続けています。

サーカスの道化や大道芸人をテーマに描き続け、一連の作品に『路』という題名をつけていることについて、「芸人の姿を通して、その時々自分自身を描き続けてきました。自己に内蔵する得体の知れない宇宙を、油絵で表現しようとしているのだと思います。

おおよしお

題名の『路』は、自分が歩んできた道、歩むべき道という意味を込めています」と語る大谷さん。「受賞の知らせを受けた時、驚きで体が震え、熱いものがこみ上げてきました。感謝の気持ちで一杯です」と喜びを話しました。

なお、7月26日（日）から8月2日（日）にかけて、県総合文化センターで第95回記



念光風会展・宇都宮展（後援・栃木県、宇都宮市など）が開催されます。今回の光風会展に出品された秀作に、地元作家の入選作を加えた約130点が展示されます。

総務省・電波利用環境保護周知啓発強化期間

6月1日から10日は、「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。みんなで電波のルールを守りましょう。

◆問合せ先 関東総合通信局

不法無線局による混信・妨害

☎03-6238-1939

テレビ・ラジオの受信妨害

☎03-6238-1945

地上デジタル放送の受信相談

☎03-6238-1944

親子で楽しむふれあい交流

季節の行事をお子さんと楽しんでみましょう。年4回実施しますので、皆さんでご参加ください。

事前申込みはいりません。当日参加でOKです。

◆日 に ち

回	開催日	内 容
1	6月27日(土)	おとうさんも一緒に遊ぼう
2	9月10日(木)	運動会
3	11月27日(金)	クリスマス
4	1月22日(金)	節分

- ◆時 間 いずれも10時～11時30分
- ◆場 所 図書館中央館 アートホール
- ◆対 象 未就学児と保護者
- ◆主 催 家庭教育オピニオンリーダーたかね会
- ◆問合せ先 代表 吉田 ☎675-3076



昨年11月実施 クリスマス会の様子

平成21年度人権教育 指導者一般研修のお知らせ

- ◆日 時 6月26日(金) 13時30分～16時10分
(13時15分受け付け)
- ◆場 所 塩谷町公民館
- ◆内 容

研修Ⅰ	人権講演会 演題：「人権教育の課題について」 講師：NPO人権センターとちぎ 戸田 眞 氏
研修Ⅱ	人権啓発映画「バースディレストラン」
研修Ⅲ	ふりかえり(アンケートなど)

- ◆主 催 栃木県教育委員会
- ◆申込期限 6月15日(月)
- ◆申込み・問合せ先
町生涯学習課 生涯学習グループ☎675-3175

海外滞在チャレンジ補助事業 参加者募集

小中学生の皆さん、海外でのホームステイにチャレンジしませんか。

滞在先は自分自身で自由に決められます。

- ◆実施時期 小中学校の夏・冬・春休み期間中
(平成22年3月末まで)
- ◆対 象 者 町内在住の小学5年生から中学3年生までの児童生徒。ただし、一人につき、小学校在学中に1回、中学校在学中に1回とします。
- ◆選考基準
 - ①現地でのホームステイ期間が小学生4日以上、中学生6日以上であること
 - ②事前計画書および事後報告書を作成すること
 - ③心身ともに健康で、異文化体験の意欲や関心が高いこと
- ◆補助金の額 予算の範囲内において、10万円または旅行代金の2分の1のいずれか低い額
- ◆補助の対象となる経費 旅行会社などが企画したホームステイに要する経費のみとします。
※それ以外の食事代や観光にかかる費用などは対象としません。
- ◆申込方法 所定の申請書に、旅行日程・経費の明細などが分かるものを添付して、町こどもみらい課に直接提出してください。
- ◆申込み・問合せ先
町こどもみらい課 学校教育担当
☎675-6466

平成21年度とちぎ家庭教育サポート事業のお知らせ

県では、社会全体で家庭教育を支援する環境を整備するため、企業と連携した家庭教育支援事業を推進します。

- ◆対 象 各企業および事業所
- ◆内 容 事業の趣旨に賛同する企業・事業所と連携し、家庭教育推進のための支援活動を行う。
 - ①企業において家庭教育学習会を実施
 - ②企業の家庭教育支援の取り組みを県のホームページなどで紹介
- ◆実施期間 平成22年3月まで
- ◆主 催 栃木県教育委員会
- ◆申込み・問合せ先
町生涯学習課 生涯学習グループ
☎675-3175

第11回熱気球ふれあいin高根沢 開催のお知らせ



- ◆日時 7月4日(土) 7時30分～14時
※雨天、強風時は、体育館で実施します。
- ◆場所 町民広場
- ◆主催 熱気球ふれあい事業実行委員会
- ◆申込み・問合せ先 高根沢町障害児者生活支援センター すまいる
☎675-2163 FAX675-2274

今回で11回目となるこの事業は、自閉症などの発達障がい、または知的障がいをもつお子さんがいるご家族を対象としています。昨年12月の事業では37家族が参加し、ボランティア66人の協力を得て行われました。

参加者募集

- ◆参加対象
自閉症などの発達障がい、または知的障がいをもつお子さんがいる家族
- ◆申込期限 6月26日(金)
- ◆参加費 500円/1家族
+100円/1人(保険料)

◆企画内容

- ・熱気球体験搭乗
- ・えりのあ ミニコンサート
- ・ダンボールクラフト
- ・その他お楽しみイベント



ボランティア募集

高根沢在住の高校生、大学生大歓迎です。気軽にお申込みください。

- ◆ボランティア活動内容
参加家族の交流サポート、熱気球搭乗体験のサポート
ミニ気球作りのサポート
- ◆申込期限 6月19日(金)

ボランティア事前説明会のご案内

本事業への理解を深めるために、事前説明会への参加をお勧めします。

- ◆日時 6月27日(土) 9時～13時
- ◆場所 改善センター
- ◆説明会内容 自閉症などの発達障がい、知的障がいについて
当日のボランティア活動について

第52回町長杯争奪野球大会結果

4月12日・19日 町民広場野球場

- 《優勝》 TS-TECHヤンキース
- 《準優勝》 鈴木整骨院
- 《最優秀選手》 馬場 広 (ヤンキース)
- 《優秀選手》 田口 友隆 (鈴木整骨院)
- 《優秀監督》 大久保康久 (ヤンキース)



〔敬称略〕

第29回全日本(学童)軟式野球 塩谷ブロック大会「高根沢地区」大会結果

4月18日・29日 町民広場野球場

- 《優勝》 HKクラブ
- 《準優勝》 阿久津スポーツ



第30回町長杯ナイターソフトボール大会結果

4月17日～24日 石末運動場

- 【1部】《優勝》 大谷クラブ
《準優勝》 高根沢クラブ
- 【2部】《優勝》 光陽台ソフトボールチーム
《準優勝》 中台ソフトクラブ



第20回会長杯婦人バレーボール大会結果

4月26日 トレーニングセンター

- 《優勝》 ウイング
- 《準優勝》 シュガークラブ
- 《3位》 アイリス



社会福祉協議会コーナー (社協だより)

ホームページ <http://www.town.takanezawa.tochigi.jp/kakuka/syakyou/index.htm>

平成21年度事業計画&予算

社会福祉法人高根沢町社会福祉協議会の事業計画ならびに収支予算が3月26日の理事会・評議員会において承認されました。

事業計画

- ◇地域福祉活性化事業
 - ☆コーデイネーターを配置しての計画の推進
- ◇地域福祉総合推進事業
 - ・地域福祉ネットワーク事業
 - ・日常生活用具貸与事業
 - ・一人暮らし老人宅訪問
 - ・高齢者世帯訪問
 - ・対象者名簿の管理、関係機関との連携
- ◇介護予防事業
 - ・特定高齢者介護予防事業(はつぴー倶楽部)の実施
- ◇巡回介護予防教室の実施
- ◇福祉センターの運営
 - ・入浴サービス事業
 - ・給食サービス事業
 - ・福祉センター食堂の運営
 - ・一人暮らし高齢者会食事業
 - ・福祉センターを利用した高齢者サークル活動の促進
- ◇ボランティアの育成・強化
 - ・ボランティア活動推進
- ◇ボランティア保険助成事業
 - ・朗読ボランティア「みずさ会」との連携
 - ・おもちゃ図書館ボランティアとの連携
- ◇福祉意識の高揚事業
 - ・町広報「社協コーナー」での啓発
 - ・町イベントでの啓発
 - ・ホームページでの啓発
- ◇青少年育成事業
 - ・保育園児と老人クラブ員との交流会
 - ・ふれあい協力校事業
 - ・高校生サマーボランティア
 - ・高校生施設体験研修
 - ・児童、生徒に対する高齢者疑似体験
- ☆若者の居場所づくり事業
- ◇高齢者福祉対策事業
 - ・寝たきり高齢者等の介護者の集い
 - ・ふれあい郵便事業
 - ・寝たきり高齢者等布団乾燥サービス事業
 - ・一人暮らし高齢者招待事業
 - ・高齢者世帯招待事業
 - ・日常生活自立支援(あすてらす)事業
 - ・友愛訪問活動の推進
- ◇母子父子福祉対策事業
 - ・母子父子家庭交流事業
- ◇心身障がい者(児)対策事業
 - ・母子福祉団体への援助
 - ・若年母子部会への援助
 - ・視力障がい者への広報等朗読テープ配布事業
 - ・おもちゃ図書館
- ◇手話講習会の開催
- ◇手話研修会事業
- ◇身体障がい者団体への援助
- ◇心身障がい児者団体への援助
- ◇心配ごと相談所の開設
- ◇生活福祉資金貸与事業
- ◇県愛の基金への協力
- ◇町福祉金庫の運営
- ◇歳末見舞金の贈呈
- ◇行路の旅費貸与事業
- ◇火災見舞い金品の給付
- ◇福祉車両貸出事業
- ◇不要入れ歯リサイクル事業
- ◇募金等の活動
 - ・歳末助けあい運動の推進
 - ・赤い羽根共同募金の推進
 - ・日赤社資納入の推進
 - ・町愛の基金の造成推進
- ◇その他の活動
 - ・日赤奉仕団事業
 - ・善意銀行の運営
 - ・共同募金会事業
 - ・日本赤十字社事業
- ☆Ⅱ新規事業

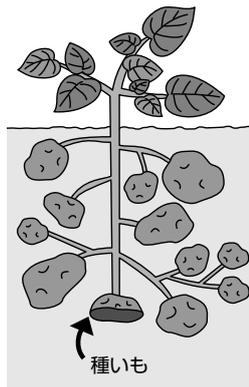
一般会計予算

◆収入の部		◆支出の部	
(単位 千円)			
会費	2	人件費	39
寄附金	3	事務費	2
経常経費補助	21	事業費	7
受託金	20	貸付事業等	2
事業収入	570	共同募金配分金	1
貸付事業等収入	206	助成金	511
共同募金配分金	200	負担金	850
利用料収入	511	経理区分間繰入	97
雑収入	204	固定資産取得費	369
受取利息配当金	10	退職共済預け金	550
会計単位間繰入	259	予備費	155
経理区分間繰入	200	支出合計	630
積立金取崩収入	369		
前年度繰越金	100		
収入合計	640		

楽しい朝ごはんメニュー

6月は、新じゃがでクッキング!

じゃがいもは、1/2個の種いもから芽が出て、左図のように新しいジャガイモが増えます。



じゃがいも餅

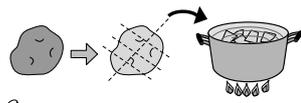
(ひとり分 熱量 70 kcal たんぱく質 2.0 g 塩分 0.3 g)

作り方

材料(4個分)

- じゃがいも 大1個(約200g)
- 片栗粉 大さじ2(18g)
- 塩 少々(ひとつまみ)
- プロセスチーズ 20g(1個)
- 植物油 少々
- しょうゆ 少々(小さじ1/2)
- 焼き海苔 1/2枚

① じゃがいもの皮をむいて、一口大に切りゆでる。



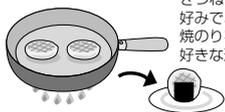
② ゆでたじゃがいもを水切りし、ボールに入れてつぶす。



③ よく混ぜて、形をととのえる。



④ フライパンで、きつね色になるまで焼き、好みて、しょうゆをぬり焼のりを巻いてできあがり。好きな形にしてOK。



みなさんのご家庭のお勧めメニューを募集しています。
町保健センター(☎675-4559)までお知らせください。

おいしく食べよう、

楽しく食べよう、元氣な子

一顔が見えるって、おいしいね!

大・中・小いろいろな大きさのじゃがいもができます。

掘りたての新じゃがは、こすっただけで、皮がつるつるとむけます。蒸したり、茹でたり、揚げたり、煮たりと新じゃが料理を味わってもらえると良いですね。

今月は、町保健センター主催の遊びの教室(ぴよんぴよん広場)で好評だった『じゃがいも餅』を紹介します。朝ごはんにも、おやつにもなりますよ。

国際医療福祉大学塩谷病院からのお知らせ

4月1日から、J A 栃木厚生連塩谷総合病院は、国際医療福祉大学塩谷病院として開設しています。

当病院の診療体制は、常勤医20人体制で診療にあたっています。

常勤医が担当する診療科は、総合内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、内分泌・糖尿病科、小児科、外科、消化器外科、脳神経外科、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科、眼科、麻酔科です。

また、整形外科、泌尿器科、血管外科、産婦人科、皮膚科、形成外科については、非常勤医師の協力により診療を維持しています。

入院病床は、一般病棟87床、療養病床50床の計137床ですが、入院患者数の増加にあわせ拡張していきます。また、従来実施していなかった土曜日の診療を開始するなど、引き続き新しい施策を展開していくことで、地域の皆さまに身近で利用しやすい病院づくりを目指していきます。

◆受付時間
午前 7時30分～11時30分
午後 13時30分～16時30分
(初診は、午前11時まで、午後は15時30分までの受け付けです)

◆診療時間
午前 9時～午後 14時

◆問合せ先
国際医療福祉大学塩谷病院
☎ 6267-441155

栃木県立聾学校 学校公開のお知らせ

聾学校や聴覚障がい教育に対する理解を深めていただくとともに、適正就学の参考にしていただくため、学校公開を実施します。

- ◆日にち 6月26日(金)
- ◆場所 栃木県立聾学校 宇都宮市若草2-3-48

- ◆内容
○9時30分～10時 受け付け
○10時～12時30分
学校概要説明・授業および施設設備など自由参観(学校概要説明を希望しない方は、受け付け後自由参観)

- ◆申込方法
電話またはFAXでお申込みください。
- ◆申込期限 6月17日(水)
- ◆申込み・問合せ先
栃木県立聾学校 担当 齋藤・小川
☎ 622-3910
FAX 624-6887

保健センターだより

No.296

☎675-4559

新型インフルエンザへの対応

国内において新型インフルエンザが発生しました。今後も国・県・市町などが発信する正しい情報に基づき、皆さまの冷静な対応が大切です。一人ひとりが予防対策を徹底しましょう。

慢性疾患を有する方、妊婦さんは、新型インフルエンザに罹患すると、重篤化しやすいので、特に感染に注意しましょう。

◆日常生活上の注意点

- ①外出を控える。(感染を避けるため、必要時以外の外出は控える)
- ②外出する際には、できるだけマスクを着用する。(ガーゼではなく不織布の方がウイルス対策には効果的)
- ③こまめに手洗い、うがいを行う。(手洗いは指先から手首まで念入りに)
- ④バランスのとれた食事と十分な睡眠で基礎体力をつけ、体調不良時には早めに休養をとる。
- ⑤適度な室内環境を保つ。(ウイルスは低温・低湿を好み、乾燥していると長時間空気中を漂うので、加湿器などを利用する)
- ⑥薬の処方、かかりつけ医にあらかじめ相談しておく。
- ⑦体調不良時の相談先を確認しておく。

◆備蓄のポイント

新型インフルエンザが強毒化になると、外出制限となる場合も考えられます。地域での流行に備え、感染防止用品や食料品などを準備しましょう。

○2カ月分以上を用意。(流行期は2カ月間続くとも予測される)

○いつも買う分を少しずつ多めにし、使うごとに買い足す。

○食品の消費期限が近づいたら普段の食事で使って、買い足す。

○赤ちゃんのいる家庭は紙おむつなど状況に応じて準備する。

○家族全員で備蓄内容、保管場所などを確認しておく。

◆備蓄品チェックリスト

1. 感染防止用品
 - 使い捨てマスク □ゴム手袋
 - ゴーグル(目からの飛沫感染防止)
 - 消毒用アルコール □消毒用ハンドソープ □うがい薬 □体温計
 - ビニール袋 □ふたつきの密閉容器
2. 水・食料品
 - 水(一人1日最低2L)
 - 主食(米、もち、乾麺類、乾パン)
 - レトルト食品 □インスタント食品
 - 缶詰 □冷凍食品 □ジュース
 - 各種調味料 □乾物(わかめ、のり、切干大根など) □菓子類
 - 粉ミルク(赤ちゃんのいる家庭)
3. 一般薬
 - 常備薬 □消毒薬 □絆創膏
 - ガーゼ □コットン □病院で処方されている持病の薬
4. 日用品
 - ティッシュペーパー □トイレトペーパー □生理用品 □紙おむつ(赤ちゃん用、介護用) □洗剤(衣類・食器など) □ボディソープ

「感染した」と思ったら

発熱電話相談センターへ

かかりつけの医療機関を受診すると、新型インフルエンザであった場合、ほかの患者さんに感染させてしまいます。

インフルエンザを疑う症状(38度以上の急な発熱、せきやのどの痛みなど)が出た場合は、医療機関を受診する前に次の相談センターにお問合せください。

1. 発熱相談センター(新型インフルエンザ相談窓口をかねます)
- 県北健康福祉センター
 - ☎02877-2212 2679
 - ☎02877-2313 6980
- 夜間(17時30分～8時30分)
 - ☎090-4058-4660
2. 新型インフルエンザ相談窓口
- 栃木県保健福祉部健康増進課
 - ☎623-3089
 - ☎623-3920
- 夜間(17時30分～8時30分)
 - ☎080-2031-4255
- 町保健センター
 - ☎675-4559
 - ☎675-6999

※FAXでの相談は、聴力障がいのある方など、電話による相談が困難な方に限らせていただきます。

たかねざわ

愛の基金 (敬称略)

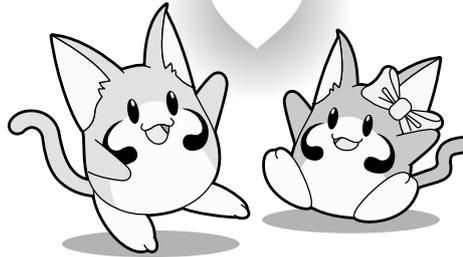
○匿名 20,000円
福祉のために寄付

○小嶋千佐子(上高根沢) 100,000円
亡夫(光司様)の遺志により寄付

○高根沢町陶芸クラブ 14,850円
公民館まつりバザーの売上金を寄付

○匿名 4,300円
愛の基金へ寄付

5月11日現在合計額 1,652,209,846円



夢だより 風だより

— 第八十六想 —

裸足の田植え

田に水が入る。空気がきれいになり、かすかに水が香る。蛙が鳴き始める。水面に空が映り、風景に命が宿る。好天に恵まれた五月二日、キリンビール栃木工場主催の「ふるさとの食・体験ツアー」で県内外から応募されたご家族の皆さんと田植えをしました。場所は上太田ビレッジセンター近くの水田。田植えは初体験という子供さんを中心に、皆裸足で田んぼに入りました。泥にのめりこむ足の感触を、最初は「気持ちわるーい」とか「動けなーい」とか言っていた子供たちは、少しずつ慣れてくるに当たって、一緒に植えている親御さんに「お母さん下手だね、まっすぐにさせてないういよ」などと言える余裕まで見せてくれました。朝食はすべて高根沢産。コシヒカリのおにぎり二種、塩むすびと「御料みそ」むすび。「御料みそ」の新じゃがいものみそ汁、タケノコとシイタケの煮物、元氣あつむら「雪花菜」のがんもどき、キャベツの漬物というメニューでした。どれも好

評でしたが、一番嬉しかったのは皆さんが口々にお米のおいしさを褒めてくださったことでした。お米といえばもう一つ嬉しいことがありました。五月十四、十五日に小学館の月刊女性誌の取材陣三人（すべて女性でした）が高根沢町を訪れ、「元氣あつむらに泊まりました。朝食はどうでしたかと聞いたところ、撮影担当の女性が「お米がおいしくて朝から四杯食べてしまいました」と言ってくれました。朝食です。朝食です。アジのひらき、焼き海苔、納豆、湯豆腐（雪花菜の豆腐）、みそ汁。それでご飯四杯は主食たる米の力以外の何もありません。私たちが毎日、普通に当たり前のように食べている高根沢産コシヒカリの実力をあらためて外部の方が教えてくれたのでした。

久しぶりに裸足で田んぼに入って感じたことがありました。それは足の裏全体で大地を踏みしめる気持ちよさでした。土踏まざがしっかりと働いているのです。土踏まざからの感触はまっすぐに脳天に達し、安心感とか安堵感といった感情が心を満たしました。人類が二本の足で立ったときの感触がDNAの中に記憶として残っていて、そのことがもたらした感情なのでしょう。この感情は火を発見した人類のDNAが、囲炉裏の火やキャンプファイヤーの火を見たとともにたらず安堵感と同じものだと思います。私は自宅で使っている薪ストーブの火を無言で何時間でも見ていて飽きることはありませんし、心がとても平らになっているのを感じます。

日本人の体格の向上に反比例して運動能

力の低下が指摘されたのはいつ頃だったでしょうか。同じ頃、土踏まざの無い子供が増えているということも聞いた覚えがあります。石蹴り、木登り、川遊び。かつては毎日のように興じていた遊びは消え、同時に裸足になる機会も無くなりました。それは日本が「豊か」になってきた歴史と軌を一にしています。かつて遊びの中で自然に身につけていた踏ん張る力や平衡感覚が、もはや遊びを通しては得られないものになってしまったとしたら、私たちは物や便利を少しばかり捨て去る覚悟で豊かさの中心を考え直す必要があるでしょう。

誇るべき高根沢町のコシヒカリ。遣伝子の中に残る人類の最初の記憶。運動能力と土踏まざ、さらに日本の木の文化はイコール素足の文化でもあったことなど、今年の田植えはいろんなことを考えさせてくれました。

裸足になれる安全な場所を少しでも多く復活させること。また一つ宿題が増えたようです。



メールアドレス

chouchou@town.takanezawa.tochigi.jp

住まいのリフォーム高根沢

お問い合わせは
下記、又は
商工会まで!

見積無料

栃木県商工会連合会登録
リフォーム事業所

直通電話 028-675-2219

「広報たかねざわ」
「町ホームページ」に
広告を載せませんか!

◆問合せ先
町秘書広報課 広報公聴担当
☎675-8102

Eメール kouhou@town.takanezawa.tochigi.jp

Happy Birthday

はっぴーばーすでい

(6月誕生編)

※満5歳までのアイドルを募集しています。ただし、お1人1回の掲載とさせていただきます。誕生日の3カ月前から受け付けます。町秘書広報課まで電話連絡ください。※お子様の敬称は「ちゃん」で統一させていただきます。



光陽台
桑島幸信♥美保さんの子
莉子(りこ)ちゃん
(平成20年6月1日生)



光陽台
松原英司♥舞子さんの子
涼空斗(りくと)ちゃん
(平成20年6月11日生)



こくちばん

町のうごき

平成21年5月1日現在	前月比
世帯数 11,167 世帯	- 3
人口 30,699 人	-30
(内)男 15,879 人	-28
女 14,820 人	- 2



あかえんびつ

5月中旬から下旬にかけて、連日夏が続いたのを機に、わが家では茶の間のこたつを片付け、夏への準備を始めました。しかし、こたつの片付けは案外難しいもの。梅雨時期の肌寒い日には、再登場させてしまうかもしれません。

梅雨の語源には「梅の実が熟す頃に続く雨」という説がありますが、例年6月の中頃、わが家では庭に植えられている梅の木の実落しを行います。そして、その梅で、梅干しや梅酒、梅シロップを作ります。実や種の大きさは梅干しにするのに調度よく、美味しいうちの梅なる木として、家族が1年間に食べる量をまかなってききました。

しかしながら、そのうちの樹齢80年を越す1本の木が、根腐れしていたこともあって、今年の冬、折しも強風によって倒れてしまいました。ずっと庭の一角に梅の木がある風景を眺めてきたので、何となしにその方向に目を向けると、「あれっ、何か足りない」という感覚に陥ってしまいます。

残念ながら今年の梅干しは、わが家産の梅から作る一品とはなりません。夏バテ防止、疲労回復に効果的な梅干しは、梅雨の時期の下ごしらえが非常に重要。そして、私たちにとっても、梅雨は本格的な夏を迎えるための準備期間。暑い夏を健康に乗り切るために、今から「下ごしらえ」しておくことがコツかもしれません。(あき)

広報たかねざわ 6月号(平成21年6月5日発行) 企画編集/高根沢町秘書広報課 栃木県塩谷郡高根沢町大字石末20053 ☎028(675)8102